

デュラウツド

低温下使用事例

冷凍保冷車(トラック)、冷凍物流倉庫、食品工場

デュラウッド製保護材①

冷凍保冷車架装パーツメーカー様



マイナス20℃

デュラウッド製保護材②

食品物流倉庫様(東京都)



マイナス15℃

デュラウッド製保護材③

食品工場様(長野県)



マイナス15℃

デュラウッド製棚板補強材

冷凍物流倉庫様(大阪府)



※冷凍倉庫イメージ

冷凍倉庫内のラインや棚の
「スライダーボードの補強材」
としてデュラウッドが使用され
ています



マイナス25℃

低温下におけるデュラウッドの特長 と選ばれる理由

- 主原料であるポリエチレンのガラス転移温度が約マイナス120℃であり、耐寒性に優れる
- 低温下でも脆化しにくい
- 湿気や水分で腐食しにくい
- フォークリフトの爪や手押し台車が当たっても、割れにくい
- 削れにくく、削れカスなども発生しにくい
- カットや穴開け加工が容易で、取り付け、取り外しも簡単